

2010年2月期 第1四半期

---

決算説明資料

---

2009年3月～2009年5月



株式会社 エスケイジャパン

代表取締役社長 久保 敏志

(証券コード:7608)

# SKグループ事業内容(2009年5月31日現在)

 SK JAPAN CO.,LTD.  
(Stock code:7608)



- ・アミューズメント業界向け販売部門
- ・SP(販売促進)部門
- ・ECサイト(インターネットショッピング)部門

主要販売先

- ・アミューズメント施設  
(路面店、量販店・メーカー系オペレーター等)
- ・一般企業、広告代理店等



- ・物販業界向け卸販売部門

主要販売先

- ・キャラクター雑貨専門店
- ・GMS(総合スーパー)
- ・テーマパーク等

## SK JAPAN GROUP



- ・電子玩具・電子雑貨等の  
企画開発・販売向けメーカー部門
- 主要販売先

- ・家電量販店
- ・ホームセンター、雑貨専門店
- ・ディスカウントストア



- ・小売事業

店舗数:3店舗

- 心齋橋店、広島本通り店、  
松山銀天街店

# 業績報告

# 2010年2月期第1四半期業績

(単位: 百万円)

連結	09/03-09/05	08/03-08/05	前年同期比
売上高	2,353	2,502	94.1%
売上総利益	625	638	97.9%
(売上総利益率)	(26.6%)	(25.5%)	
営業利益	57	△27	—
(営業利益率)	(2.4%)	(—)	
経常利益	66	△30	—
特別利益(※)	177	—	—
特別損失	0	0	—
純利益	227	△40	—

**前年同期比 販管費14.6%減**

※保険解約益106百万円 前期損益修正益59百万円等の発生によるものです。

# 2010年2月期第1四半期業績

(単位:百万円)

単体	09/03-09/05	08/03-08/05	前年同期比
売上高	1,494	1,498	99.7%
売上総利益	365	358	102.1%
(売上総利益率)	(24.5%)	(23.9%)	
営業利益	40	7	522.7%
(営業利益率)	(2.7%)	(0.5%)	
経常利益	57	9	619.0%
特別利益(※)	118	—	—
特別損失	0	0	—
純利益	165	3	4845.2%

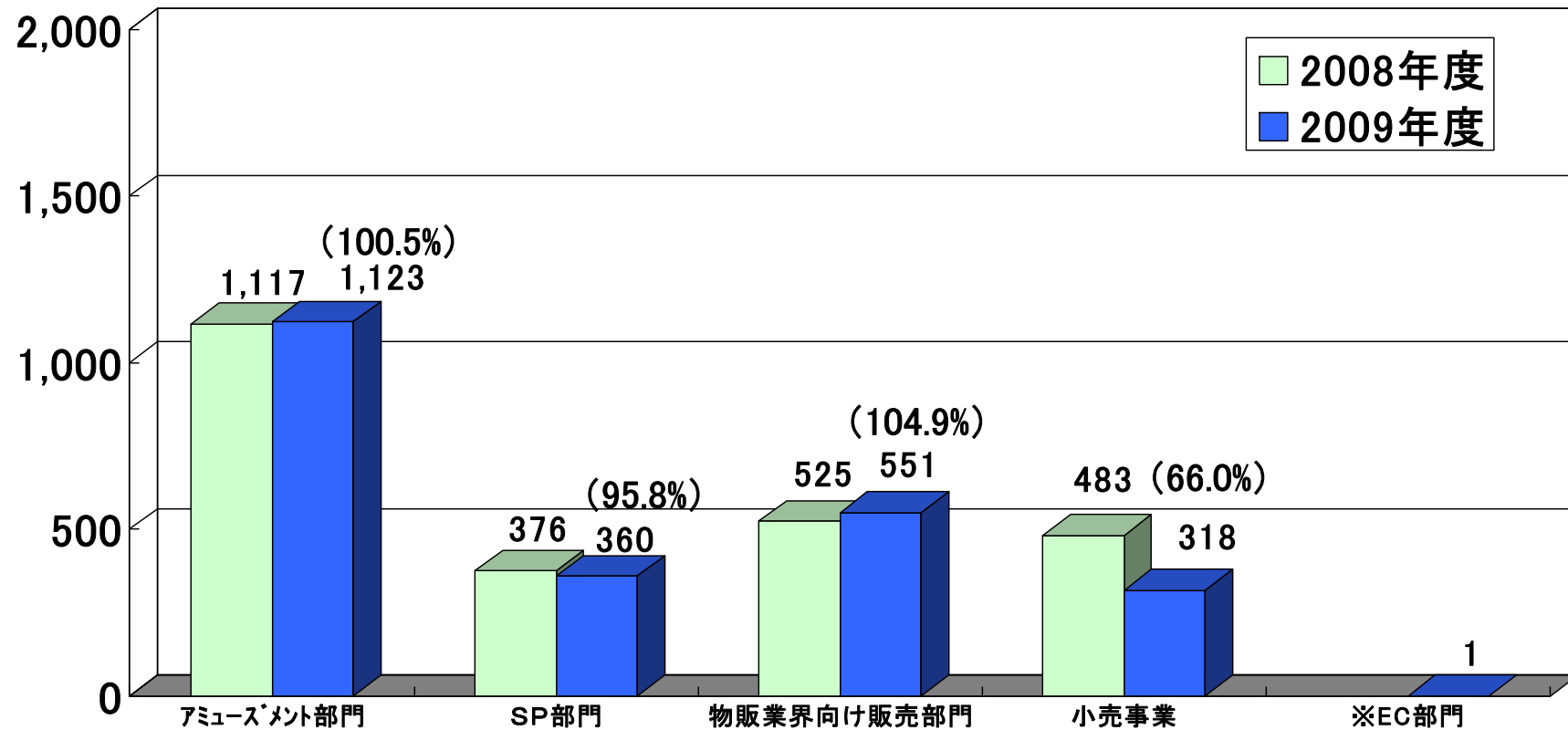
**前年同期比 売上総利益0.6ポイント改善**

※保険解約益106百万円等の発生によるものです。

# 連結売上高の内訳(部門別)

## 部門別の売上高 (前年比)

(単位:百万円)



※EC(インターネットショッピング)部門は2009年4月よりスタートした新事業です

現在楽天市場に2店舗、Yahoo!ショッピングに1店舗出店をしております

# 要約連結貸借対照表

## 【資産の部】

## 【負債・純資産の部】

(単位:百万円)

項目	09年5月 31日現在	08年5月 31日現在	項目	09年5月 31日現在	08年5月 31日現在
流動資産	2,852	3,366	流動負債	2,143	2,241
			固定負債	104	124
			負債合計	2,248	2,365
固定資産	1,265	1,456	資本金	440	440
			資本剰余金	471	471
			利益剰余金	989	1,584
純資産合計	1,869	2,457			
資産合計	4,117	4,823	負債・純資産 合計	4,117	4,823

**商品(棚卸資産)は前年同期比321百万円減少**

# 卸売事業報告



# 卸売事業ハイライト

## 【アミューズメント業界向け販売部門】

- 他店舗展開するオペレーターへの販売を強化するため、商品企画段階からの提案営業の推進。
- 「まるねこくらぶ」、「でぶねこ」をはじめとするオリジナルキャラクターがヒットし、売上高の増加と利益率の改善に貢献。
- メダルゲームやネット通信ゲームの不調により、プライズ機に注力するオペレーターが増えたことが追い風となる。
- 売上高は1,123百万円(前年同期比0.5%増)

## 【SP業界向け販売部門】

- 外食チェーン店のキャンペーン用商品や、雑誌の付録等が決まる。
- 売上高は360百万円(前年同期比4.2%減)

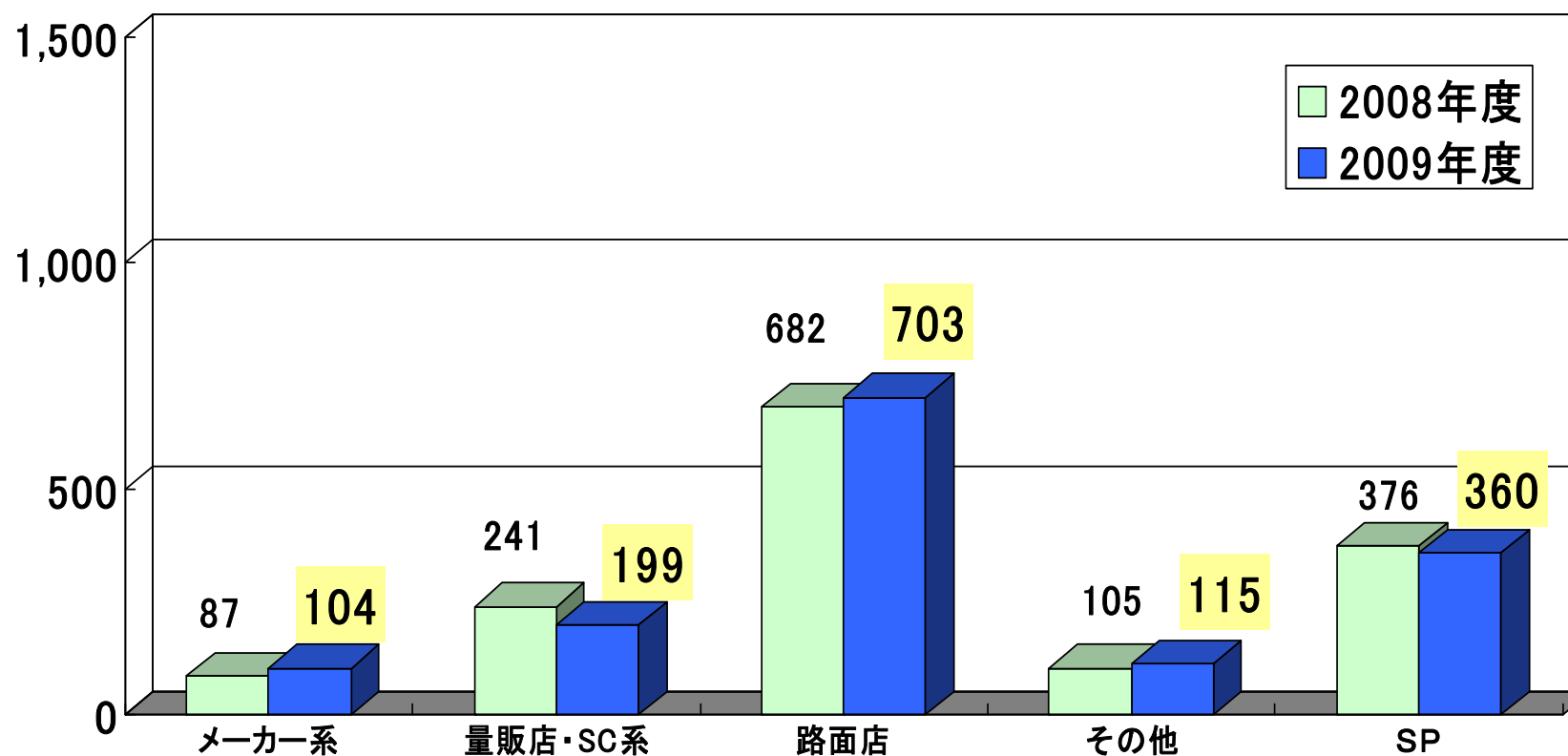
## 【物販業界向け販売部門】

- コンビニエンスストア向けのホビー商材や、インナーウェアが好調なバラエティ雑貨が411百万円(前年同期比14.4%増)となり、携帯電話関連グッズが62百万円(前年同期比39.2%減)と引き続き大きく落ち込んだものの、売上高は551百万円(全年同期比4.9%増)となった。

# アミューズメントおよびSP部門

## 業態別売上

(単位: 百万円)



路面店向けの売上高は703百万円(前年同期比3.1%増)

## ECサイト部門の進歩状況

### 【3つのショッピングサイトが無事OPENし、運用がスタート！】

■ PlayOne-プレイワン- × 楽天 (2009年4月1日OPEN) 男性向けショッピングサイト

URL : <http://www.rakuten.ne.jp/gold/playone/>

■ GlamOne-グラムワン- × 楽天 (2009年4月1日OPEN) 女性向けショッピングサイト

URL : <http://www.rakuten.ne.jp/gold/glamone/>

■ PushOne-プッシュワン- × Yahoo! (2009年4月24日OPEN) 総合ショッピングサイト

URL : <http://store.shopping.yahoo.co.jp/pushone/>

3サイトの中では、女性向けショッピングサイトGlamOne-グラムワン- は好調に売上を伸ばしている。これは、当社が元々女性向け商材に強い特性を持っていることに加え、新たな試みとして商品モニター制度を導入し、商品選定を更に強化している事が要因として考えられる。

### 【今期計画】

売上高	24,560千円
売上総利益(率)	11,543千円(47.0%)

# 小売事業報告

# 小売事業ハイライト

## 【概況】

- 4月末に不採算店の心齋橋を閉店したため、店舗は広島本通り店と松山銀天街店の2店舗となる(前第1四半期は6店舗)。  
6月より、閉店した心齋橋店の地下1階で「NAKANUKIYA+on」という従来のナカヌキヤにおしゃれ感と値ごろ感をプラスした店舗をオープン。
- 売上高は318百万円(前年同期比34.0%減)

## NAKANUKIYA+on 心齋橋店



# 配当および業績見込み

# 株主還元

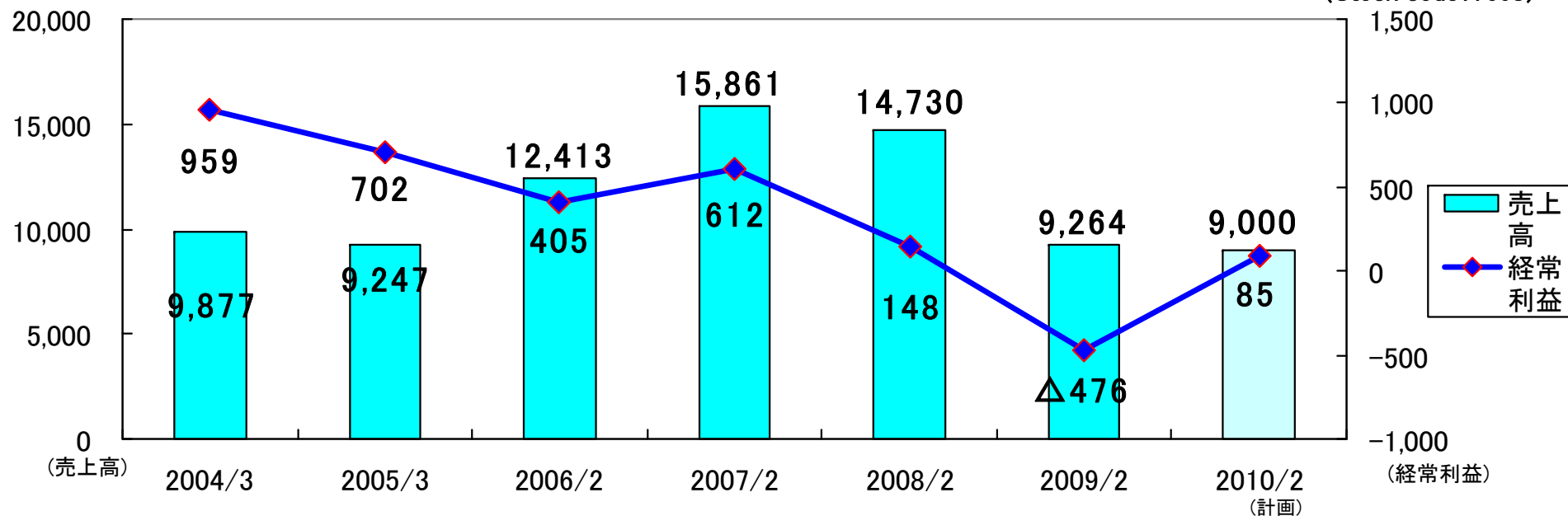
当社は株主還元として年12円(中間6円、期末6円)の配当を基本にし、計画を上回る利益が見込める場合は、増配もしくは株式分割を実施することを経営の重要課題としております。

	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3	2006/2	2007/2	2008/2	2009/2	2010/2 (予定)
株式分割	—	1:1.3	1:1.2	1:1.3 1:1.1	—	—	—	—	—
配当金	13円 (うち記念 配当1円)	16円 (うち記念 配当4円)	17円 (うち記念 配当5円)	20円 (うち記念 配当8円)	14円 (うち記念 配当2円)	14円 (うち特別 配当2円)	12円	9円	12円
増配	大証2部 上場記念	東証2部 上場記念	阪神 タイガース 優勝に伴う 好業績 に対して (※)	東証 大証 1部上場 記念 創立15周 年記念	阪神タイ ガース 優勝  (※)	当初の 計画を 上回る 好業績 達成			

(※)SKグループは阪神タイガースグッズを企画販売し、また阪神タイガースオフィシャルショップをナカヌキヤ広島本通り店で展開しており、グッズの企画販売を通して阪神タイガースを応援してきたことによります。

# 2010年2月期 通期業績見込み (単位:百万円)

(Stock code: 7608)



	連 結			単 体		
	10年2月期予想	09年2月期実績	予想増減率	10年2月期予想	09年2月期実績	予想増減率
売上高	9,000	9,264	△2.9	5,900	5,219	13.0%
営業利益	85	△437	—	50	△233	—
経常利益	85	△476	—	75	△248	—
当期純利益	178	△789	—	182	△494	—